

Pyramix Virtual Studio

 RAVENNA
AES67 *now!*

Pyramixは豊富なオプションと洗練されたソフトウェアで
構成されたWindowsベースのDAWです。



Pyramix

Digital Studio Workstation - Audio for Network Age -



Pyramix MassCoreは、現在のPC技術がもたらした最強のオーディオ・エンジン“MassCore”を搭載するシステムです。最大384chの入力とダイレクト出力、256chバス出力まで拡張でき、サンプリング周波数384kHzやDXD / DSD256フォーマットに対応している唯一のDAW。Pyramix MassCoreは“ベスト”を求めるエンジニアのためのシステムです。



Pyramix Nativeは、MassCoreシステムの持つ全ての編集コマンド、ミキシング機能、マスタリング機能を装備しながら、HORUSやHAPIのほかに3rdパーティーなどの自由なI/Oインターフェースを選べるシリーズです。小規模なシステムでTCへのスレーブ機能が必要ない場合、Pyramix Nativeシリーズは正にパーフェクトなシステムです。

64bit MassCoreエンジン

MassCoreはPCのCPU Coreの一部をOSのコントロール下から外し、DAWのプロセッシングに使用する技術です。

64bit OSにより大きなメモリー空間の使用が可能となったことにより、Pyramixは大規模な256チャンネル@48kHzのMixバスと最大384チャンネルの入出力の提供が可能となりました。

また、ハイサンプリング録音やSACDプロダクションでは、最大192チャンネル@96kHz, 最大96チャンネル@192kHz, 最大48チャンネル@DXD&DSDの同時ライブ入出力を実現します。



3Dパンナー【AURO-3D】

Pyramix v10から、ミックス・ステムをグラフィカルに、様々なミックス空間に自由に配置することのできる3Dパンナーが搭載されました。

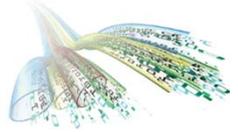
Auro Technologies社とのパートナーシップ締結により、Auro-3DエンコーダーにPyramixのファイルをダイレクトに送れるようになりました。また、プラグイン・デコーダーが使用可能となったため、Auroエンコード・ストリームをPyramix上でモニターすることが可能となりました。



RAVENNA

RAVENNAはAoIPの最もポピュラーな規格で、MADIやAESなどと同様にリアルタイムでオーディオ信号の伝送を行います。

RAVENNAではLANケーブルで機器を接続すると、自動的に機器間でコミュニケーションが始まります。2台以上の機器を使用する場合、各機器からの接続はスイッチング・ハブに行うこととなります。これにより全ての機器は、機器間で同期を含めたコミュニケーションを取り始めます。RAVENNAの採用により、システム構築やシステムの増設などが容易になる他、システム全体の変更を行うことも容易となります。また、機器の設定変更やメンテナンス作業もネットワーク越しで容易に行えます。



VCube HD

VCubeは、SD, 2K, 4Kの様々なビデオ・ファイルをSONY 9ピンやPyramixと完全に同期して再生が可能です。AAFのインポートやMPEG2-HDにも対応しており、ビデオ編集室とのファイルでの互換に優れています。

VCubeはWindowsベースのアプリケーションですので、Pyramix PCにインストールしてPyramixと同時に使用することが可能なため、ポストプロダクションで必要なシステムを劇的にコンパクトにパッケージすることが出来ます。



Pyramix 10 Software Packs 64bit

	ESSENTIALS	NATIVE STD	NATIVE PRO	MASSCORE STD	MASSCORE PRO	MASSCORE EXT
Interchange options (AAF/OMF/AES31)	*	*	*	*	*	*
CD-R Mastering + CD Import	*	*	*	*	*	*
Pyramix Virtual Studio Core (Extended Plugins)		*	*	*	*	*
Flux Verb Session Reverb		*		*		
Flux Verb Full Reverb			*		*	*
Remote Control (EMC: HUI / Oasis Economy Class)		*	*	*	*	*
Oasis Business Class			*		*	*
Oasis First Class					*	*
Dirac3 TCEX and Pitch Shifting		*	*	*	*	*
Single Video Track		*	*	*	*	*
Multiple Video Tracks			*		*	*
Single Pro Video Output using Blackmagic Hardware **			*		*	*
Final Check (Loudness, PPM, True Peak metering)			*		*	*
ADR Toolkit			*		*	*
Pow-r Redithering			*		*	*
DDP Creation			*		*	*
Super Audio CD / DSD / DXD Support			*	*	*	*
Advanced Interchange (Sonic Solutions /OpenTL Import/FCP XML)			*		*	*
Machine Control - RS422 Remote/Master (Requires Hardware)	*	*	*	*	*	*
Video / TC Synchronization (Requires Hardware)	*	*	*	*	*	*
MassCore MultiCore DSP						*
Available Bus Types (Max Speaker Configuration Size)	2	5.1	9.1	5.1	128.0	384.0
Latency	ASIO/Variable	ASIO/Variable	ASIO/Variable	fixed	fixed	fixed
Channel Count @ 1FS (44.1 / 48kHz)	24	96	128	128	128	384
Channel Count @ 2FS (88.2 / 96kHz)	12	48	64	64	64	192
Channel Count @ 4FS (176.4 / 192 kHz)	6	24	32	32	32	96
Channel Count @ 8FS (352.8 / 384 kHz)	3	12	16	16	16	64
Channel Count @ DXD & DSD 64/128/256 (2.8 MHz / 5.6MHz / 11.2 MHz)			16	16	16	64



ディーエスピージャパン株式会社

〒153-0061 東京都目黒区中目黒4-8-5 藤井ビル3F
TEL : 03-5723-8181 FAX : 03-3794-5283

<http://www.dspj.co.jp>